

Mizuho Daily Market Report

2024/4/19

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	154.26	154.64	+0.25	+1.37
EUR	1.0682	1.0643	▲0.0030	▲0.0083
AUD	0.6451	0.6421	▲0.0014	▲0.0117
SGD	1.3593	1.3622	+0.0017	+0.0091
CNY	7.2395	7.2387	+0.0001	+0.0017
MYR	4.7816	4.7855	▲0.0075	+0.0377
THB	36.76	36.77	▲0.01	+0.16
IDR	16185	16175	▲45	+330
PHP	57.19	57.20	+0.01	+0.70
INR	83.52	83.54	+0.01	+0.35
VND	25369	25382	+13	+392

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.633%	+4.5 bp	+4.6 bp
日本(10年)	0.869%	▲1.4 bp	▲0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.497%	+3.2 bp	+3.4 bp
オーストラリア(5年)	3.932%	▲8.8 bp	+3.3 bp
シンガポール(5年)	3.313%	▲3.1 bp	▲1.2 bp
中国(5年)	2.111%	▲0.7 bp	▲2.0 bp
マレーシア(5年)	3.751%	▲1.8 bp	+5.2 bp
タイ(5年)	2.474%	▲5.3 bp	+10.4 bp
インドネシア(5年)	6.905%	▲4.5 bp	+32.6 bp
フィリピン(5年)	6.703%	▲6.5 bp	+13.3 bp
インド(5年)	7.197%	+0.5 bp	+11.4 bp
ベトナム(5年)	2.240%	+0.0 bp	+15.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,775.38	+0.1%	▲1.8%
N225(日本)	38,079.70	+0.3%	▲3.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,936.57	+0.5%	▲0.6%
ASX(オーストラリア)	4,290.02	+0.4%	▲0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,187.66	+1.0%	▲1.2%
SSEC(中国)	3,074.23	+0.1%	+1.3%
SENSEX(インド)	72,488.99	▲0.6%	▲3.4%
JKSE(インドネシア)	7,166.81	+0.5%	▲1.6%
KLSE(マレーシア)	1,544.76	+0.3%	▲0.6%
PSE(フィリピン)	6,523.19	+1.1%	▲2.3%
SETI(タイ)	1,361.02	▲0.4%	▲2.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,193.01	+0.0%	▲5.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	295.60	+0.4%	+0.0%
金	2,379.04	+0.8%	+0.3%
原油(WTI)	82.73	+0.0%	▲2.7%
銅	9,652.00	+1.7%	+4.8%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	154.90
EUR/USD	1.0540	—	1.0750
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3500	—	1.3680
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/INR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	36.98
USD/IDR	16080	—	16300
USD/PHP	55.90	—	57.80
USD/VND	25,000	—	25,450

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は154円台前半で取引を開始。アジア時間午前中に神田財務官より「為替を含む過去のコミットメントをG7共同声明で再確認した」との発言を受けて、ドル円は153円台後半まで下落。しかしながら同水準では買い圧力も強く、午後にかけて下落前の水準まで値を戻した。米長期金利が低下する中、ドル円は154円台前半で上値重く推移しクローズした。アジア通貨は堅調に推移。G7共同声明を受け、ドル高が一服する中アジア通貨は対ドルで上昇した。

海外市場のドル円は154円台前半でスタート。米金利が上昇する中、小幅に上昇し米州時間入り。米州時間朝方に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数共に予想を下回り、米労働市場が依然逼迫している結果からドル買いが優勢となる。その後、ウイリアムズ・ニューヨーク連銀総裁が「経済指標で目標達成に利上げが必要と示されれば、当然そうしたい」と今後「利上げの可能性も否定できない」との認識を示した事を受け、ドル買いが一段と強まり、154円台半ばまで上昇。その後も底堅い値動きが継続しクローズした。

【金利】

米債利回りは低下して終了。新規材料には乏しかったが、前日まで売り地合いが一服して終日堅調な値動き。20年債入札結果が確りとなり長期ゾーン主導で債券の買いも進んだ。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。G7共同声明を受け一時はドル高に調整が入ったものの、昨日米州時間のウイリアムズNY連銀総裁のコメントを受け、米利下げ期待が後退する中、本日もドル高の流れが継続するものと予想。

【本日の予定】

(日本) 3月 全国CPI
(アジア) 1Q マレーシア GDP
(アジア) 3月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 3月 マレーシア 貿易収支
(アジア) インド 総選挙投票開始
(欧州) 2月 西 貿易収支
(欧州) 3月 独 PPI
(欧州) 3月 英 小売売上高
(欧州) EU外相理事会(ルクセンブルク)
(米国) ケールスビー・シゴ連銀総裁講演
(米国) ホスティック・アラン連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。